

一般社団法人

東京広島県人会 NEWS

52号

Autumn 2015



被爆樹クスノキ／撮影 杉原梨江子

ヘッドライン

特集：復興「ヒロシマ」 P2

平成27年度 春季役員懇親会 P4

**[連載] 広島百年企業に学ぶ
第4回 有限会社 濱口醤油** P6

**「8月6日(木)」ピースナイター
元祖カープ女子観戦記** P10

**サンフレッチェ広島
佐藤寿人選手 インタビュー** P11

大崎なぎ太鼓保存会 P12

70年目の「広島めぐりの旅」

被爆電車に乗って戦後70年を偲び、
伝統の武家茶道を体験

昭和20年8月6日、広島に投下された原爆により、街は壊滅的な被害を受けました。そのような中、広島電鉄の路面電車は8月末から運行を再開、悲嘆に暮れていた市民を勇気づけたといわれます。現在も、市役所前で被爆した651型、宇品で被爆した652型の2両の電車が現役で走っており、ところどころ修繕はされていますが台車は当時のままで、運転席の後ろには案内板も設置されています。広島市と広島電鉄は被爆70年事業の一環として、広島駅電停から広電本社前電停までこの被爆電車に乗車して、広島市観光ボランティアガイドが車窓を紹介しながら運行するツアーが開催されます。道中には福屋本店、旧日本銀行広島支店などの被爆建物も見られ、当時の様子や復興に向けての様々な話などを、建物を眺めつつ案内してもらいます。広島電鉄本社では、上田宗箇流茶道のお点前を体験



します。上田家はもと広島藩浅野家の家老で、武将茶人として知られています。本社ビルの1階には茶室「千鐘亭」が再現されており、ここでお点前を頂戴する流れとなっています。戦後70年にまつわる様々な広島の素顔を胸に刻み、伝統の茶道を体験して、この秋はひと味違った広島の街を見つめ直す散策に出かけてみてはいかがでしょうか？

日時：2015年10月17日(土)、11月7日(土)、11月14日(土)
13:30から約2時間(事前申込各日先着30名)
料金：大人1,000円／小学生以下500円
お問い合わせ：広島電鉄(株)電車企画課 ☎082-242-3551

nextひろしま2015

～広島の元気の源を考える～

7月25日、六本木ヒルズ・ハリウッドビューティープラザにおいて、「nextひろしま2015」を開催し、100名ほどの広島出身者と共に、戦後の復興を支えた“広島の元気の源”について楽しみ・学び・考えました。1部は広島人の体の元気を作ってきた「食」。青山アンデルセンや広島食材メーカーの協力の下、広島食材でサンドイッチを作る企画を実施。広島菜漬やがんすなど、通常サンドイッチに使わない広島食材をあえて使うことで、広島食材の新たな可能性を見出すことができました！2部は広島の復興を支えた広島人の「心」。海軍兵学校に行かれていた方や当時女子中学生で被爆体験をされた方の声、広島経済復興の視点からのマツダの歴史等を学び、それらを受けて次の70年に向けて僕たちがどうしていくかディスカッションを行いました。世代を越え、想いを投げ合い、言葉にしたことで、各々がすべきことを考える機会を作ることができました。



「広島 愛の川」大合唱プロジェクト

“はだしのゲン” 作者・中沢啓治さんの想いを後世へ

戦後70周年の節目となる今年の8月6日の夕方、灯籠流しの会場となる原爆ドーム前の親水テラスで、こどもから大人まで、歌手の方も一緒に、世代を越え、垣根を越えての大合唱が行われました。歌は「広島 愛の川」。“はだしのゲン”の作者・中沢啓治さんが、晩年に平和記念公園を散歩し、川をじっと眺めながらその詩を書き残したそうです。「伝えよう 川に向かって 怒り 悲しみ 優しさを」怒りや悲しみはもう自分たちで最後にし、次の世代には「優しさ」を残してあげたいという中沢さんの想いを受け、プロジェクトの実行委員長で作曲家の山本加津彦が曲をつけた歌です。趣旨に賛同してくれた、歌手の財満光代さん・島谷ひとみさん・TEEさん、そして加藤登紀子さん、振付師の夏まゆみさんを始め多くの方々のサポートを受け、今回みんなで大合唱を行うことができました。今後は、次の10年先にも同じように大合唱をするべく、継続的に思いを広げていく活動を進めて行きたいと思います。(和田徳之)



被爆70年、復興を目指し生き抜いてきた 広島を語り継ぐ

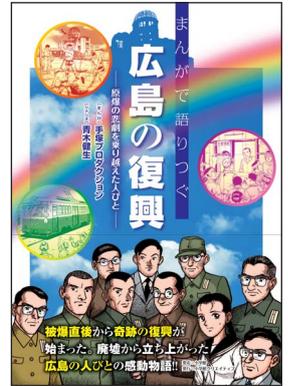


書籍紹介 まんがで語りつぐ広島の復興／企画・立案 中国放送

被爆の悲劇を乗り越えた人々の感動物語

今年夏、広島は被爆70年を迎えた。中国放送は、原爆の惨禍から復興した人々のドラマを企画・立案、手塚プロが作画し、小学館から全国発売された。若者は活字より漫画が受け入れやすく、またイメージが湧きやすく、被爆について広島が復興を遂げる様子を後世に語り継ぐ上で貴重なものになるに違いない。

昭和20年(1945年)8月6日午前8:15に世界初の原爆が投下されたが、当日のわずか約6時間後には水道部により牛田水源の予備発電機でポンプを動かし給水が開始され、また山陽本線広島―西条間で列車が運行開始、7日には中国電力の復旧作業により一部の地域で送電が開始。2日後の8日には建物が残っていた日本銀行広島支店で12の銀行が集まり業務が開始された。3日後の9日にはバスの運行が広島駅―宇品間で開始され、広電の市内電車が女学生を運転手に己斐―西天満町で復旧となった。当時の被爆電車は今でも現役で走っている。商工業も福屋を始め、第一産業(現エディオン)、いづみ、東洋工業(現マツダ)も復興に向かって動き出した。また、忘れてならないのがカープの誕生である。市民の心の拠り所でありカープの存続の危機には市民のたる募金によりカープが存続した。復興により百メートル道路(平和大通り)が作られ、後に平和の尊さを喜び合える祭りとしてフラワーフェスティバル(1977年から)が始まった。マンガには、初めて知るエピソードも多く、復興を成し遂げた人々の強い気概が伝わってくる。今でも震災の自治体が広島の復興を手本にしているそうだ。このマンガを是非読んで原爆からの広島の復興を後世に語り継いでほしい。(田村淳)



(株) 小学館クリエイティブ
1800円(税別)

読者プレゼント
詳しくはP20へ

中国放送 からの コメント

平和資料館にも文献にも、原爆の悲惨さはあっても、復興の記述は殆どありません。中国放送では、復興を成し遂げた広島市民の気力、勇気、責任感のドラマを、マンガにまとめ、出版しました。作画は手塚プロダクション、小学館からの全国発売です。

書籍紹介 被爆樹巡礼／杉原梨江子著

「原爆から蘇ったヒロシマの木と証言者の記憶」

被爆樹を知っていますか? 広島市では、爆心地を中心に約2km圏内の58カ所、約170本の樹木を「被爆樹木」として認定しています。その身に原爆被害の傷痕を残した被爆樹。原爆後の厳しい状況を生き抜いてきた広島の人々に、再生のシンボルとして希望を与え続けている被爆樹。本書は、原爆被害を受けながらも70年以上生き続けてきた被爆樹を1本1本訪ね歩き、その木について紹介するとともに、被爆当時の記憶のある方々や被爆樹を守っている方々のお話を伺ってまとめております。

(株) 実業之日本社 1700円(税別) 読者プレゼント
詳しくはP20へ



著者から 一言

想像してみてください。黒焦げになった幹や根元から、新芽が出てきたところを。その小さな緑色の芽はどんなに輝いて見えたことでしょうか。大きな洞や火傷跡の残る木々、木を守る工夫がされ、人の思いが伝わってくる木々。ぜひ会いに行ってみてください。(文筆家 杉原梨江子)



平成27年度 春季役員懇親会



2015年5月27日(水) 東京ドームホテル 天空の間にて、東京広島県人会「春季役員懇親会」が、約200名の出席をいただき開催されました。大竹美喜会長は、地方創生、若者人材育成、中高年の知恵を生かすをキーワードとして広島県との連携をめざすとの抱負を述べられました。そして紫綬褒章を叙勲された越智光男広島大学学長、長年広島県議会議長を務められた林正夫前県議会議長にご登壇していただき、お二



大竹美喜会長



越智光男広島大学学長



湯崎英彦広島県知事

人にスピーチを頂きました。湯崎英彦広島県知事は、地元経済はゆるやかに景気回復してきており、バレーボール・JTサンダース優勝、女子ホッケー・コカコーラウエスト優勝とスポーツ界での活躍など、明るい



平田修己広島県議会議長

話題を挙げながらご挨拶をされました。また、東京広島県人会に東京に出てきた若者を少しでもいいから広島に返してほしいとジョークを交え話されました。平田修己広島県議会議長は、井桁状の高速道路ネットワーク完成に触れ、地域の活性化に大きく貢献することを期待していること、さらにマツダは好調であり、カーブについてはこれからの活躍を期待したいと挨拶されました。来賓の方々のご紹介に続き、東広島市の乾杯条例に則り、児玉幸治副会

長のご発声のもと日本酒での乾杯で始まりました。



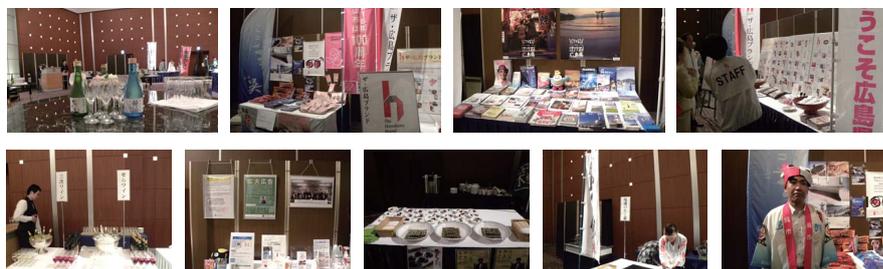
児玉幸治副会長

会場のそこそこで和やかな歓談の輪が広がりました。そして石田広島県東京事務所長より、広島県及び各市の東京事務所転入者紹介があり、会場からは歓迎の拍手が起きました。地元広島の名酒、三次市、世羅町からそれぞれワイン、山豊さんからお漬物、尾道のりこさんからラーメン、呉市から旧海軍カレーカツ、ザ・広島ブランドから数々のご協賛をいただき、会場で存分に振舞われました。松尾康二副会長の中締め挨拶で終わりました。



松尾康二副会長

県人会からは山豊さんの「お漬物」をお土産としてお持ち帰りいただきました。ご協賛・ご協力いただいた皆さまには厚く御礼申し上げます。(好澤一穂)





Report 学郷会

第20回 郷土広島を学ぶ

テーマ 1.キャベツ産地の育成について 2.瀬戸内のクルージングについて

7月21日(火) 18時半より、広島県東京事務所にて開催されました。

小谷美紀政策課長 (農林水産担当)

学郷会で広島県の農林水産業施策の柱である「産業として自立できる農林水産業の確立」に向けた取組をご紹介しますにあたり、数ある取組の中、キャベツはより身近な題材ではないかと考え、今回のテーマにしました。キャベツ産地の育成は、大規模団地の整備や担い手への集積、リレー出荷による周年供給体制構築など、現在重点を置く取組であり、モデルとなる事例だと思います。発表後には、県人会の皆様からの質問、ご意見などを頂き、私自身も勉強になりました。良い機会を頂きありがとうございました。

荻野正博政策課長 (国土交通担当)

広島県で策定した「瀬戸内 海の道構想」や瀬戸内を共有する7県で設立した「瀬戸内ブランド推進連合」において、クルージングは食・アート・サイクリングなどとともに取組の核の一つとなっていることや、プレジャーボート・大型客船など多彩な瀬戸内クルージングを楽しんでいただく官民一体の取組を紹介しました。広島県土木建築局では社会資本整備、空港・港湾の振興、都市計画、建築行政など幅広い業務を行っていますが、特に力を入れている取組の一つであり、県人会の皆様は瀬戸内の魅力



[左]荻野正博政策課長 [右]小谷美紀政策課長
を再発見していただくきっかけになれば幸いです。

青年部情報



NEWS 青年部 活動報告

青年部のつどい

青年部の活動をご報告します。
カープ観戦(6月横浜スタジアム、8月東京ドーム)、若手交流会(7月Big-Pig神田お好み焼屋)を実施しました。
カープ観戦は優勝に向けて応援にも熱が入りました。6月横浜スタジアムでの観戦は参加者が85名で過去最高でした。試合はエルドレッド選手のホームラン等でカープは逆転勝ちして試合後の懇親会も多いに盛り上がりました。8月東京ドーム観戦の前に、「山田雅人語り&篠塚和典(巨人OB)、高橋健

(カープOB)トークショー」の講演会があり興味深い話などを伺い大盛況でした。東京ドームの試合もカープは勝利して、今年のカープ戦のイベントは3戦3勝となりました。若手交流会は、40人集まり初めて

の参加者も半数近くいました。お陰様で毎回、初参加の方が多数増えており県人会員同士の交流が深まっています。詳細は、以下のサイトよりご覧ください。

<http://seinenbukenjinkai.blogspot.jp>





広島の百年企業に学ぶ

第4回 | 有限会社 濱口醤油

「醤油」造り一筋160年。 全国醤油品評会入賞の常連!! 高品質にこだわり“江田島”から新風を巻き起こす。

取材・文・撮影=津川博光



濱口 督 社長

濱口 理香 夫人

会社概要

広島市の南に位置し、広島湾に浮かぶ瀬戸内海4番目の大きさを誇る島=江田島。全国有数の牡蠣の生産地であり、温暖な気候を利用した柑橘類は全国的にも有名。また江田島市は、明治時代に海軍兵学校が東京から移転して海軍将校養成の拠点となっており、現在では、海上自衛隊第1術科学校などになっています。また、旧海軍兵学校の構内を見学することもできます。

その江田島で、プロの調理人が『瀬戸内海の逸品』と賞しているお醤油があります。江戸時代(天保年間)に創業し160年余り醤油一筋の(有)濱口醤油さん。6代目の督社長は、伝統の味に加え、東京の農業大学で学んだ知識を応用し、「地元広島風の味をプロの人に使ってもらいたい」一心で高品質の醤油の旨みを創出。今や有名ラーメン店・人気料理店など濱口醤油を使っているお店は県内だけでも150店以上あります。全国醤油品評会で農林水産大臣賞、食料産業局長賞などさまざまな種類の醤油製造で受賞歴を誇ります。明治時代のレンガ壁と煙突が残るお店では、小瓶1本からの小売りもしており、江田島で新たな立ち寄り場所として脚光を浴びています。



商標

社長から一言



現在はプレーしていませんが崇徳高校からラグビーを始め、東京農業短期大学でも続けました。今はテレビで観戦するだけです。現在仕事以外では消防団活動に時間を一番使っています。(笑)

建長6年(1254年)信州の禅僧・覚心は、宋から径山寺味噌(野菜を漬けこんだ味噌の一種)の製法を持ち帰り、紀州・湯浅で村人に伝えました。その製法が広まると、今度は桶の底にたまった液汁(溜)を調理に用い、煮物などをおいしくする方法が見いだされます。これが「醤油(しょうゆ)」の発見です。いわば日本の食文化の歴史を変える革命的大発見。これを機に醤油は、塩分をおいしく摂取する手段として使われるようになり、わが国独自の本格調味料へと発展していきます。「醤油」は、地域により好まれる味が違うといわれていますが、広島・江田島で江戸時代から160年以上の伝統の味を守りながら、日本人の食文化の変化に合わせてこだわりながら進化を続ける元気一杯のお醤油屋さんがあります。今回は、濱口醤油六代目濱口督社長に取材をしました。



広島県 江田島

江田島の魅力とは？

3つあります。まず、第一に食べ物が美味しい！牡蠣、鯛、いりこ等の魚介類はもちろんですが、最近では肉類、卵、オリーブ、柑橘等脚光を浴びています。いずれも素材の良さが違うと思います。2つ目は観光で来島されるなら旧海軍兵学校もぜひ見学して頂きたい。そして3つ目は、人柄も人懐こい人間が多いことです。



江田島から見た牡蠣筏

会社経営の基本方針・家訓とは？

商標である玉萬寿醤油は「玉のように意志強く萬寿萬寿励め」という、言葉が由来です。あまり加工しすぎず、健康で美味しい醤油本来の味を大切にすることを方針としてきました。

会社の特徴・強み・誇りとは？

お客様に密着し最大限出来る限りお客様の要望に応えることを第一に業務にあたっています。料亭やラーメン店から微妙な味の要望があれば可能な限り私自身がお店の厨房に入り味加減の調整をしてきました。その結果製造している種類も50種類程あります。

豆知識

10月1日は何の日かご存知でしょうか？日本食には欠かせない万能調味料「しょうゆ」の日なのです。農耕民族の日本では、昔は季節に合わせて生活を営んでいました。10月は収穫した農作物を貯蔵・加工する季節でした。しかも10月は干支（えと）で10番目の「酉（とり）」にあたる月。甕（かめ）の形からできた象形文字である「酉」は「醬」にも「酒」にも用いられています。昔は醤油造りも、新しい大豆を原料としてこの時期に新しいもろみを仕込んだとも言われています。これらの点から10月は醸造と極めて深い関係の月であるため平成14年10月1日より「醤油の日」となりました。

百年企業として事業継続している秘訣と危機は？

事業継承してきた世代が常に次の世代の為に、今どうするかという事を常に念頭に置き、その日その年を送ってきました。当社の一番辛い時期は四代目護が太平洋戦争中長期間戦地に赴いていた時期だと思います。伝え聞いた話では、家業の為という考えで祖母が中心になって皆が一致団結し危機を乗り越えたそうです。

社長を引継がれた時のお気持ちは？

私は、大学を卒業し22歳で江田島に帰って来ました。丁度バブル崩壊の時でしたが、生業（醤油）一本でやっていく、副業はしないという信念で跡を継ぐことを決めました。業界としては日本人の食生活の変化もあり、年々出荷数量、製造工場数も減ってきていますが、この仕事で食っていくと覚悟しました。

厳しい競争下でこれからの企業が発展するためには？

他の業界の事は分かりませんが、日本人が日本で生きていく為に必要な事はたくさんあると思います。その事を仕事としていけば企業も社会から必要とされるはず。当社の場合は品質良い商品をつくる事を第一に考えてやっています。醤油は日常生活で使用するものなのでイメージや能書きはなるべく言わないように心がけていますし、包装等も飾りすぎないようにしています。



海上自衛隊幹部候補生学校（旧海軍兵学校）

今重要だと思われることは？

昔から日本の家庭内で母親が家族の為に作ってきたものが本当の和食だと思っています。最近、日本の家庭内の食生活も変化してきていると思いますが、昔から食べられている家庭料理を簡単に作れる調味料を広めていきたいというのが、基本にあります。

食料産業局長賞を受賞した 「おさしみ甘露醤油」の開発経緯は？

五代目の父勉が関東での見習いを終え江田島に帰ってきて製造を開始したのが発端です。普通の濃口醤油では麴を塩水で仕込みますが、この醤油は麴を生醤油で仕込んで製造しています。専門的になりますが、通常二段仕込みという製法で作っています。



醤油タンク

新製品の苦労話や受賞製品の裏話

新商品の「愛情料理これ一本」は実は8年前に「さかなの煮付け名人」という商品名で発売しましたがなかなか売れず困っていました。広島本通の「ひろしま夢ぶらざ」に、味はうまいと思うがなかなか売れない、と相談に行ったところ、改名を勧められました。思い切って商品名を変えたところ驚くほどお客様の反応が良くなりました。品評会の受賞は、当然ですが各醤油蔵も自信作を出品しているので、評価は紙一重だと思っています。また受賞したからよく売れるとは限りません。醤油は普段使い慣れたものが一番良いと思います。

従業員構成は？

従業員は、家族4人と3人の従業員アルバイトの7名ですが、労働保険、厚生年金などは加入しているものの福利厚生はまだまだ十分ではないので改善するところはたくさんあると思っています。



社員の皆さん

濱口醤油はインターネットでも
お求めいただけます。

<http://hamaguchi-syoyu.com>

これからめざす醤油づくりは？

醤油などの調味料は日常生活で使うものですが、健康には影響が大きいと思います。高級品ではないけれども高品質にこだわり、適正な価格で提供できるよう努力しています。私の考えとして、高級品風な高価格の醤油を作るつもりはありません。

座右の銘

「身を捨てて浮かぶ瀬もあれ」。東農大時代のラグビー部の恩師が良く訓話で話されていました。

後継者対策

生業として成り立つ事業にしていく事が後継者対策と考えています。その為にしなければならない事を一つずつやっていくそれが、私の使命だと信じています。ありがたいことに、我が家は代々第一子は男子が生まれていると聞いています。

醤油づくりの良さと難しさとは？

醤油は大豆を小麦、食塩の原材料を微生物の力を借りて作るものです。高品質の物を安定して継続して作り続ける事は簡単ではありません。また、醤油は地域によって好まれる味が違います。土地土地で違うローカルブランドの醤油を味わってもらおうのも楽しいと思いますよ。

東京広島県人会への期待とは？

故郷から遠く離れた首都東京で頑張っておられる先輩方には本当に頭が下がります。是非これからも広島人として東京で活躍して頂きたいと思っています。

県人会の読者に望むこと

東京で頑張っておられる先輩方も大都会での生活に疲れた時は、是非広島に帰ってこられてマツダスタジアムでカープを応援したり、RCCラジオを聞いたり、広電の電車に乗ったり路地裏でお好み焼きを食べたり、流川で一杯飲んだりして、広島人としての楽しみを味わってもらいたいですねえ。



「醤油セット」を
10名様にプレゼント
詳しくはP20をご覧ください。



from TAU

TAUイベント情報

ひがしひろしま 夏の酒まつり ～ほろ酔い気分に酒をきく～

さる8月8日(土)・9日(日)にわたり広島ブランドショップTAUにて、「ひがしひろしま 夏の酒まつり～ほろ酔い気分に酒をきく～」が開催されました。語り手は東広島市西条在住の広島杜氏組合・石川組合長(竹鶴酒造株式会社)。何故、西条が酒処になったのか?



語り手 石川杜氏

灘、伏見が江戸時代から酒処であった理由は北前船の寄港地であったことに由来。船で大量に製品を輸送でき、船による人の移動も簡単に出来ました。江戸時代、蔵人は季節労働者であり、杜氏を頭として何十人もの集団が移動しました。つまり現代の言葉でいえばロジス



提供されたお酒



ティックがインフラとして存在していたことのように。さて、この理屈を西条に当てはめると山陽本線となるそうです。たしかに西条が酒処として認知されたのは明治以降ですね。その他にも日本酒好きにはたまらない蘊蓄を沢山仕入れることが出来ました。最後に、石川杜氏の「世界で通用するものは、最もローカルなものである」という言葉が耳から離れませんでした。

供されたお酒は、賀茂鶴、賀茂泉料理はPaccio提供でした。

(好澤一穂)



WORLD

ハワイ

パールハーバー終戦70年記念式典参加 (ホノルル広島県人会)

2015年8月15日、Hawaiiパールハーバーでの終戦70年記念式典に、原爆の子の像のモデルであり、病室のベッドで折り鶴をおり続けられた佐々木禎子さんの甥である佐々木祐磁さん、広島からHawaiiに移民されたホノルル広島県人会の皆さんと共に参加させていただきました。当日は、戦艦ミズーリで現地の方々と平和の祈りを込めて日米の折り鶴を一緒に折ったり、東京広島県人としてみんなで折った千羽鶴を届けて、なんと戦艦ミズーリ内に展示して頂きました。あの時代には考えられなかった事と思います。夜の式典には、広島県出身でHawaii在住の相原勇さん、広島県出身で今、

最も活躍されている若手アーティストのTEEさんも同席して頂き、最後に平原綾香さんの『Jupiter』の生歌と共に日本を代表する長岡花火がパールハーバーの空に打ち

上げられました。こうした平和への想いはみんな同じなんだということ強く感じました。世界中が平和であり続けることを願います。

(石原智弘)



日米の折り鶴



『8月6日(木)』ピースナイター(マツダスタジアム) 元祖カープ女子観戦記

被爆から70年目を迎えた節目の日、8月6日にナイターが行われるのは3回目。カープは原爆で破滅した街の復興とともに歩んできた。何度も様々な困難に合い、潰れかけたカープ。広島市民の熱い思いが支えとなり今日がある。私の父は、晩年、様々な記憶をなくしていたが、カープのこと(創設当時のことだが)は忘れていなかった。「カープの監督は白石よ!いかにゃあいけん。」とよく言っていた。広島人の生活の一部であり、心の支え、希望であったのだと思う。私たち自慢の、そして大切な球団だ。この日は、「8月6日」に対する多くの人の思いや歴史を継承し、平和の大切さ、野球の試合ができる、観戦できる幸せを感じ、それを守るための行動が様々な形で発信されていた。球場に入ると、「平和のメッセージ」の記入場所があった。鳩の形のメッセージカードに平和への願いを書く。これは、平和首長会議に出席する国々に届けられるそうだ。



試合前には、黙とうがささげられ、鳴り物応援は自粛された。選手、首脳陣全員が背番号「86」のユニホームを着用。胸に「PEACE」、背中に「HIROSHIMA」の文字が入り、左袖には慰霊碑に納められた原爆死

没者数297684が入れている。帽子の横には平和を表す鳩のロゴが入られた。平和への思いを込め、セ・リーグ公式戦では初めて、全選手と首脳陣が同じ番号「86」。試合前に配られた中国新聞ピースカープタイムスには選手と同じユニホームがプリントされていた。これを胸に当てると選手と同じユニホームを着ているようだ。球場全体が「PEACE 86」に染まる。二階堂和美さんの「伝える花」が球場に響き渡る。



始球式は、平和祈念式典で「平和への誓い」を宣言した小学生二人。(白鳥小学校・矢野南小学校6年生)「8月6日」を次世代へ引き継ぎたいという思いが伝わる。この子たちが未来なのだ。



独特のムードの中で始まった試合。どの選手も、「選手だけでなく観て



提供 中国新聞社

いる方たちも平和を考える機会になってほしい。野球ができる喜びをかみしめ、全力でプレーしたい」という特別な思いをもっていたが、結果にはつながらなかった。必死な気持ち緊張や力みを生じさせたのか、エラーや早打ち、凡打が目についた。広島復興とともに歩んできたカープ。もっと泥臭く、最後まで粘り抜き、かっこ悪くても一つの壘を奪う姿勢を見せてほしかった。そうしないと優勝への道は開けないと感じた。

試合は残念な結果に終わったが、このピースナイターが、核兵器廃絶や平和について考えるきっかけになってほしいという思いを、私たちはしっかり受けとめ継いでいきたい。球場のビジョン放映では、戦後70年の広島復興の歴史が放映された。涙する人もいた。原爆や戦争は遠い昔のことではない。行動しなければ平和は保てないと気持ちを新たにしたい一日だった。カープ、阪神の選手の中には、平和公園にお参りしたり平和祈念式典に参加したりした選手がいた。私たちも、いろいろな形で発信していきたいと思う。カープの躍進を信じて!

(三次市在住 上野勢以子)



Sports

サンフレッチェ広島情報

サンフレッチェ広島 佐藤寿人選手 インタビュー

サンフレッチェ広島の絶対的エース、佐藤寿人選手。今年はたくさんの個人記録が目撃されています。

- ・J1通算150ゴール
- ・J1・J2通算200ゴール
- ・12年連続二桁ゴール
- ・J1歴代最多ゴール(157点)

その佐藤寿人選手にインタビューしました。(※2015年9月12日 現在)



佐藤寿人
「小勝る。くても」(幻冬舎)
サイン入り1冊

読者プレゼント
詳しくはP20へ

佐藤選手が一番大切に思っている記録はどれですか。

どれが一番と聞かれれば通算ゴール数です。それもJ1で150ゴールよりも、J1・J2合わせて200ゴールです。なかなかJ2での50ゴールはクローズアップされにくいのですが、J2での50ゴールもやっぱり誇りを持っています。150ゴールは中山雅史さんが達成していましたし、200という数字は非常に大きい数字だと思います。自分で決断してJ2でプレーし、その中で個人的にも、チームとしても非常に中身のあった1年だったと思いますし、そこがあったからこそ、2012年のタイトルにも繋がったと思います。J2での記録ってなかなか光が当たりにくい部分でもあります。僕はJ1での記録と同じ価値があると思っています。もちろんそれが同じとは中々言ってもらえないですけど、でもそれはプレーしている選手からしてみると、同じ価値があると思っています。

J1最多ゴールまであと1点です。

そこはもう早くホームゲームで達成したいです。今こうやって注目してい

ただけることが非常に有り難いですが、まずチームとしての優勝争いを見て欲しいなと思います。その上で自分がどうだったかというところだと思うので。今年は3つ目のタイトルを取る大きなチャンスでもありますし、自分のゴールがそこにつながっていきけるようにやっていかないといけないと思っています。今年からレギュレーションが変わりましたので2012年、2013年と味わった優勝争いとはまた違った盛り上がりを見せたいと思います。まずはチャンピオンシップへの切符を掴まなければいけません。ストライカーとしてもっともっとゴールを積み上げていきたいですし、周囲の期待にしっかり応えたいなと思います。

今年は関東のアウェイゲームで負けていません。 (関東で5勝2分け)

素晴らしいですね。逆に昨年が全然ダメだったので、何年前からか関東のファン・サポーターの人たちが凄く多くなって、一瞬ホームなんじゃないかというぐらいの雰囲気を感じる部分も多くて(笑)、だからこそやっぱりしっかり勝たないとけな

いなと。アウェイでもホームでやっているような責任感というか、そこでもしっかりと勝たないといけないんだという思いでやっていました。今年は負けがなく、しっかり結果を出していますが、それでも何か去年が悪すぎたので、やっとキャラになったかなというぐらいですね。

東京のファン・サポーターに向けて

アウェイにも関わらず本当にたくさんの方が来てくれて、対戦相手に比べれば人数は少なくとも、それを上回ろうという雰囲気や、声を大きく出そうという形で本当に一緒に戦ってくれていることを凄く感じます。これからたくさんの試合で一緒にゴールや勝利の喜びを分かち合いたいと思います。もっと関東のファン・サポーターが多くなるよう、僕らがまず結果を出し、そして魅力あるサッカーをしていきたいなと思っています。あとやはり昨年ナビスコカップファイナルで悔しい思いをしたので、次は是非タイトルを取って喜ぶ瞬間を関東の多くのファン・サポーターの人たちと分かち合いたいなと思います。(清水茂樹)


伝統芸能 大崎上島町

大崎なぎ太鼓保存会

大崎なぎ太鼓保存会は、瀬戸内海のほぼ真ん中にある本土との架橋がない離島、“大崎上島”の和太鼓グループです。合併前の旧大崎町により結成し、27年目を迎えます。

現在、小学生・高校生・社会人の30名が在籍し、日頃は町施設にて週1回の練習を行い町主催イベントや町の産業である造船所の進水祝賀会をはじめ地元事業所の行事、八幡神社秋祭りでの奉納演奏等、年間12～15の行事にて演奏をしています。

2010年には初代会長から代替わりし、“第2章”となりました。26年間で当会に在籍したメンバーは延べ120名を越えますが、結婚や出産の他、進学や就職・転勤などで島を離れ全国各地でそれぞれ頑張っています。こういったメンバーとの絆や、町民の暖かい支えが「輪／和」となり、昨年9月には町ホールにて25周年記念公演「和～Wa!～」を行うことができました。

来春1月の広島県人会懇親会パーティーという素晴らしい場で演奏できる機会をいただき大変感謝して



おります。大崎上島町という小さな島をご存知ない方も、懐かしいと思ってくれる方もいらっしゃるかもしれません。皆様の心に響く演奏ができるよう、そしてこれからも地域とともに「大崎上島といえば、なぎ太鼓！」と連想していただけるくらい大崎上島の伝統になれるよう、精一杯取り組みます。



大崎なぎ太鼓保存会プロフィール

1989年、海と島の博覧会を機に神田明神将門太鼓より指導を受け、郷土(旧大崎町)に新しい伝統文化を創造する目的で結成。なぎ太鼓の「なぎ」は旧大崎町の町木「なぎ」のように天に向かってまっすぐ伸びる力強さと、瀬戸の「なぎ」のように平和で穏やかな、という意味から名付けられる。

・代表者:幸家 大(こうけ だい) ・会員数:30名(平成27年4月現在)



大崎上島町

主な活動／1989年結成時から現在まで()内は事業の主体・開催地・開催形態等

- 海と島の博覧会(広島県)
- 第11回全国生涯学習フェスティバルin広島(広島県)
- 広島県民文化祭(広島県)
- 中四国商工会連合会山口きらら博物産展(山口県)
- ニュージーランド壮行演奏会(大崎町)
- 第1回豊田郡和太鼓の祭典「豊太祭 '98」(毎年参加)
- ニュージーランド公演(ウェリントン/広島県・大崎町事業)
- 安芸灘6号海底送水管通水式(大崎町)
- 世界そば博覧会(富山県)
- とらいやる21(広島県/大崎上島町教育委員会)
- 国民文化祭・広島県代表(石川県)
- しまのわ2014オープニングイベント(宮島/大崎上島町)
- 第1回日本の太鼓(千葉県)
- 神田祭2015(東京都/神田明神)
- たまライブ'21(東京都)
- 大崎上島サマーフェスティバル(毎年開催)
- 武蔵野市桜祭り(武蔵野市)
- 中野八幡神社秋季大祭(毎年開催)の中・高生太鼓奏者の育成・演奏指導および実践
- 第12回アジア大会(広島県)
- 大崎海星高校太鼓部指導(年3回発表)
- 広島県奨励教育長表彰 受賞
- 2016年1月東京広島県人会新春懇親会パーティ出演予定**
- フィリピンチャリティー公演(ダバオ市・日本領事館)

上記の他、県内および近隣市町村のイベントや事業所式典での演奏、町内における各行事・文化活動に参加。

Movie Review 映画「シネマの天使」

福山出身者必見!! 心温まる“映画館の物語”「大黒座」

広島県福山市にあった日本最古級の映画館「シネフク大黒座」(2014年8月閉館)で撮影された、心温まる映画館の物語「シネマの天使」が10月31日より広島先行公開、11月7日より全国公開が決定しました。取り壊しが決まった劇場の雄姿を何とか映像に残したいという劇場関係者の熱い思いに、広島在住の映画監督時川英之が応え本作が誕生。閉館してから取り壊しまでの短い期間に、オール福山市ロケで撮影を敢行しました。キャストには透明感あふれ話題作に次々と出演している新進女優藤原令子、今年『進撃の巨人』に出演して勢いにのる本郷奏多をW主演として、ミッキー・カーチ

ス、阿藤快、石田えり等ベテランが脇を固め、広島県出身の及川奈央、広島でカリスマ的な人気を誇るDJ横山雄二等広島キャストも集結! 宣伝担当者も広島県出身という、広島愛に溢れる作品です。物語は、映画館スタッフと常連客達の様々な思いが閉館に向かって交錯する様子を美しく描き出します。館内に出没する謎の老人、そして閉館後に明かされる大黒座の秘密…。日本版“ニューシネマパラダイス”!! 映画



を観終った後は昔映画館に行った日々を懐かしく思い、映画館に行ってみたくなるでしょう。県人会の皆様には是非スクリーンで観ていただき、涙していただきたいと思います。(平成プロジェクト 宣伝担当 黒田麻衣)

10/31(土)八丁座、福山駅前シネマモードにて先行公開
11/7(土)ヒューマンラストシネマ渋谷他全国ロードショー
2015年/94分/日本/カラー/シネマスコープ/5.1chデジタル
公式サイト:cinemaangel.jp

目 VOICE NEW 読者の声

新コーナー【読者投稿ページ】開設

東京広島県人会NEWSの読者の方より要望があり、この度「読者投稿ページ」を開設することとなりました。NEWSの感想、取り上げてほしい記事、広島県に関する情報等がありましたら20ページ記載のメールアドレスまたは県人会住所までお便りをお寄せください。

いつも楽しみにしています。
特にカルチャーが好きです。
新春パーティーにも毎年参加しています。
(横浜市K・Nさん)

初めてニュースを拝見しました。これから入会いたします。
まだ広島県を出て20年ですが、
出身者の応援もステキな活動と思います。
これから楽しみにしています。(青梅市M・Sさん)

内容が充実して面白いと思う。
「百年企業に学ぶ」は興味深く読ませてもらった。
(世田谷区K・Fさん)

一般社団法人としての第1号としての表紙は明るく、
内容もトピックスを押えた充実したものでした。
次号も楽しみです。(四日市市A・Iさん)

カラーの写真が多く、いつもより更に読みやすくなっていました。
カルチャーのコーナーで「延長50回の絆」を採りあげており、
すぐに書店へ足を運びました。感動しました!
(杉並区S・Sさん)

東京在任時に青年部の集まりに
何度か参加させて頂きましたが、
より活動が活発な様子で嬉しく思います。
(枚方市Y・Mさん)

県人会ゴルフクラブ 大竹杯コンペ(第40回)

恒例の県人会ゴルフクラブ大竹杯コンペ(第40回)が、5月20日(水)京葉カントリークラブで開催しました。昨晩からの雨もあがり、気温がぐんぐん上昇、さわやかな絶好のゴルフ日和となりました。参加者43名(うち女性5名)がOUT・INそれぞれ6組に分かれAM8:14にスタート。わきあいあいながら真剣に日頃の腕を競い、全員無事ホールアウトしました。

優勝は小林博弥さん、準優勝は横山麗吉さん。そしてなんと吉田幹夫さんはエージ・シュートを達成されました!おめでとうございます!!吉田さんは既に30回以上も達成しているとのこと。全体的にも好スコアでGROSS=70台1名、80台9名、90台19名とレベルは高く、当日の県人会会員の平均スコアは、95.4でした。

プレー後の表彰式&懇親パーティーでは、大竹会長の挨拶から始まり同組でエージ・シュートを達成された吉田さんの偉業を称えられました。皆

順位	名前	ネット	ハンディーキャップ	グロス
優勝	小林 博弥	73.2	10.8	84
準優勝	横山 麗吉	73.4	15.6	89
エージシュート	吉田 幹夫	74.4	3.6	78



さんはゴルフ談義に花を咲かせながら、楽しい時を過ごしました。世話人の皆さまお疲れ様でした。

次回は10月23日(金)飯能グリーンカントリークラブで開催致します。



初参加の方も大歓迎です。是非多数のご参加をお待ちしております。お申し込みは東京広島県人会事務局までお願いします。

(津川博光)

たくさんの方から協賛の品を頂き、厚く御礼申し上げます。



優勝者コメント

小林博弥様

喜寿の私が今日の幸運、パートナーと天候に恵まれ優勝できました。感謝しております。有難うございました。これを機に、いつまでも元気に仕事や趣味に行動できるように頑張ります。宜しくお願いいたします。



エージ・シュート

吉田幹夫様

同伴競技者の大竹さん、竹岡さん、吉田の3人で楽しいプレイをし緊張することもなく、のびのびとプレイした結果、39・39=78でエージ・シュートを達成することができました。今日現在(8月19日)でエージ・シュートは34回達成しています。これからも精進してゴルフを楽しみたいと思っております。

初心者の方も、経験豊かな方も、ふるってご参加ください。

【お問い合わせ】県人会事務局 電話/03-3591-0028 FAX/03-5511-8803



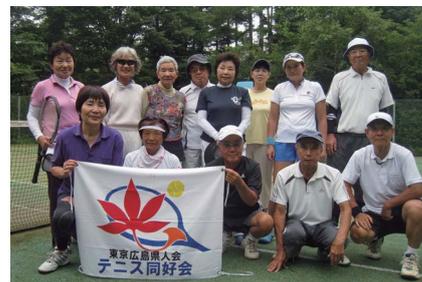
テニス同好会

世話人/藤瀬活子

テニス、ご馳走、ビンゴで満喫の夏合宿

8月28・29日の二日間、毎夏恒例の広島県人会テニス合宿を中軽井沢「すずかる荘(私学共済の宿)」専用コートで行いました。28日午後の雨天予報の空模様も参加者の意気込みのお陰で曇りをなんとか維持し、男性5名女性8名の13名によるダブルス各人総当たり戦を4時間にわたり繰り広げました。参加者の大多数は70代で最高齢者は81歳の女性で益々のパワフルな動きとプレーには恐れ入り

ました。優勝は米田さんで素敵な賞品を獲得されました。テニスプレーを16時ごろ終えて入浴後、宿の大食堂での楽しい夕食会となり、腕のいい料理長が誠意を持って調理してくれた数多くのご馳走がテーブル狭しと並んでおり、食べきれないと心配をしている面々もありました。夕食後は、会場を移して参加者全員が持参した景品を並べての大ビンゴ大会を開催し、リーチ、リーチの声が飛び交い楽しい



時間を過ごしました。翌朝は早朝から雨のため予定のテニスゲームは中止し早めの解散となり大変残念でした。(三村正勝)



陶芸同好会

世話人/児玉裕司

無心になって粘土と遊び、うつわを作る！ そして、お仲間との良き語り。

「今日は原宿に行くけえ」隔月に一度、竹下通りの若やいだ喧噪を通り抜けて日本陶芸倶楽部での陶器作り。2時間ばかり無心に土と格闘します。土はなかなか思うようには形を作ってくれません。茶碗にしようとするとうろこが低いままだったり、皿状にしようとするとうろこ茶碗だったりで、「まあいいか。これも味だよ」と自らを納得させるのが

常。いつも歪な形のまま終わってしまいます。でもその間の真剣な土との格闘がたまらなくいいものです。すべてを忘れ、ひたすら指を動かすだけ。会員ひとりひとりが熱心に子供のように土を締め、寄せ、叩き、思い描く形にしようとして土に思いを込めている姿は崇高にさえ思えるものです。写真の作品?は織部風あくまでフウですが、形



先生を囲んで
水口幹夫さん

を崩してみました。これがまた難しい。整った形よりずっと難しいものでした。整った形はそんなに数多い種類はないでしょう。しかし崩すとなるとその形はほぼ無限。美しい歪さがどこにあるのかまったく分からないということを思い知らされた作品となりました。これからも思う形を求めて土いじりを楽しみたいと思います。(水口幹夫)



カラオケ同好会

世話人/光増清

カラオケ同好会へのお誘い!

みなさんこんにちは。現在微力ながらカラオケ同好会の世話人補佐をさせていただいております。今年のカラオケ同好会の活動は2回。6月27日(土)故松島和夫さん追悼カラオケ大会を盛大に開催しました。次回は12月に忘年会を予定しています。県や各市の皆さまにも参加頂き良き交流の場にもなっています。カラオケ同好会に登録されている多くの方にまだま

だお会いできていませんので今後は皆さんが参加できるように工夫していこうと思っています。ご案内



の際は皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加お願いいたします。(賀川一美)



TOPIC 広島県からのお知らせ

駐日大使に広島の魅力を発信!

7月23日(木)に、外務省飯倉公館において駐日各国大使館、駐日外国商工会議所関係者等の皆様をお招きしてレセプションを開催しました。このレセプションは、外務省が自治体との共催により実施している『地方創生支援「飯倉公館」を活用した発信事業』を広島市と共同で実施するもので、広島が有する多様な魅力・観光資源について、海外への情報発信の強化を図るために実施しました。当日は、約90の国・地域の駐日大使等約300名の御参加があり、大盛況でした。冒頭、湯崎英彦広島県知事から、「広島県には、まだまだ知られていない魅力がたくさんあるので、本日は、広島の伝統の魅力をお楽しみ頂くとともに、新たな魅

力を発見して頂きたい」と呼び掛けました。また、岸田文雄外務大臣からは、挨拶の中で、G7外相会合を来年の4月10日と11日に広島で開催することが発表されました。レセプション会場には、広島の企業・団体の御協力により、広島が誇る伝統文化や県内企業、特産品等を紹介する様々なブース等が設けられるとともに、ステージでは広島の伝統芸能である神楽の舞い等が行われまし

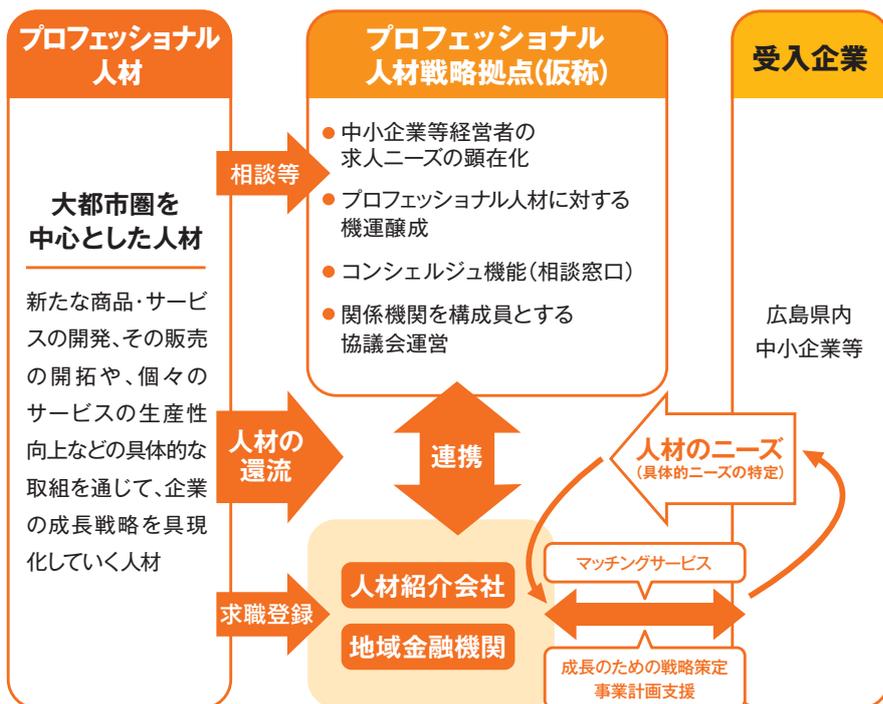
た。また、レセプションに先立ち、広島の魅力新発見をテーマとした観光セミナーを開催し、各国駐日大使を中心に100名の参加がありました。セミナーでは、スノーボードアルペン選手で広島県ひろしま観光大使の竹内智香さんとNPO法人雁木組理事長で広島市ひろしま観光大使の氏原睦子さんに広島の魅力について御講演頂きました。



TOPIC 広島県からのお知らせ

プロフェッショナル人材を求めています!

地方創生の一環で、地方への新しいひとの流れをつくるため、広島県では、大都市圏を中心に多く存在する経営などのプロフェッショナル人材の県内中小企業等への還流を促進しています。具体的には、県内の中小企業等が、新規事業や海外現地事業の立上げなど、企業にとって売上増や新たな販路開拓につながる取組に貢献する人材を求めています。新たな商品・サービスの開発、その販売や、個々のサービスの生産性向上などの具体的な取組を通じて、広島県の中小企業等の業績アップに意欲を持つ方、是非、広島県産業人材課まで連絡ください。(TEL:082-513-3428)



※10月には人材還流の支援をより強力に進める「広島県プロフェッショナル人材戦略拠点」を全国に先駆けて設置します。



TOPIC

広島県からのお知らせ

広島県・宮城県共同 定住フェア開催！

上質な都市環境と、door to doorで1時間の圏域に別世界の海・山・川の自然。日常生活の中で都市と自然が融合するライフスタイルのバランスの良さは、まさに“奇跡の黄金比”。そして、多様な地域資源を活用し、様々な人とつながって、新たな挑戦を始めることができます。地方移住は人生の中の大きな決断ですが、広島はあなたの挑戦を全



力で応援します。なお、今回の定住フェアは宮城県と共同で開催します。高次都市機能を有する政令指定都市を抱えた地方ブロックの中心県であることや、都市と自然が近接しているなど、共通事項が多い広島県と宮城県が連携し、従来

の「田舎暮らし」ではない、『都市と自然の近接性』を活かした、地方での暮らしの魅力をご提案します。あなたの新たな暮らしがきっと見つかる定住フェアに、ぜひ、お越しください！



【期間】平成27年12月20日(土) 11:00~16:00

【場所】東京交通会館12階 カトレアサロン 東京都千代田区有楽町2-10-1

お問い合わせ | 広島県地域力創造課
TEL082-513-2581

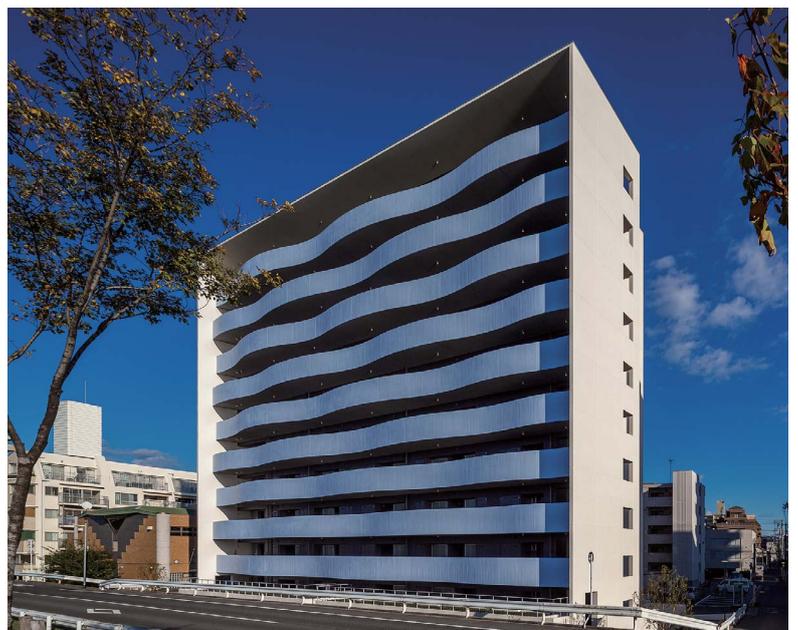


TOPIC

広島県からのお知らせ

県営住宅入居者募集！

広島県では、年3回、県営住宅の定期募集を実施しています。広島に戻ってのびのびと子育てしたい方、老後は広島でのんびり暮らしたい方等、広島で暮らすことをご検討中の皆様からのご応募をお待ちしています。今後は、10月・2月募集を予定しております。家賃は世帯の収入状況に応じて、1万円台から6万円台となっております。県営住宅の所在等、県営住宅の詳細は県のホームページ(※1)をご参照ください。なお、入居には収入の制限など一定の要件があります。詳しくは、広島県住宅課(Tel.082-513-4171)までお問い合わせください。



県営舟入住宅3号館(※2)

区分	県営住宅募集一覧の配布・ホームページ掲載開始予定日	申込受付(予定)期間(最終日消印有効)
6月募集	平成27年6月16日(火)	平成27年6月23日(火)~平成27年6月25日(木) ※終了
10月募集	平成27年10月13日(火)	平成27年10月20日(火)~平成27年10月22日(木)
2月募集	平成28年1月25日(月)	平成28年2月1日(月)~平成28年2月3日(水)

(※1) 県営住宅入居者募集の御案内(広島県ホームページ) <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/108/1182992095227.html>

(※2) 写真はイメージ図で、この住宅を募集しているものではありません。



廿日市高校創立100周年

桜尾同窓会関東支部記念懇親会開催(平成27年5月30日)

去る5月30日、「クルーズ・クルーズ新宿」にて、本年創立100周年を迎える廿日市高校の同窓会関東支部記念懇親会が、盛大に開催されました。司会は卒業生で芸能界や料理研究家としてご活躍の中西しほりさん。100年の歩みを紹介するビデオの上映や、11月21日に広島で開催される100周年記念式典、また卒業生寄附による新しい校門(桜尾門)の制作の模様をご紹介頂きました。また今回は卒業生スピーチとして、作曲家の都志見隆さんと、映画監督で東京藝大大学院教授の諏訪敦彦さんに御登壇を頂きました。都志見さんは廿高卒業後単身アメリカに渡り修業。

帰国後は作曲家として著名なアーティストへの多くの名曲を世に送り出され、現在も精力的に作曲を続けられているお話を頂きました。また、カンヌやロッテルダムでの映画祭で受賞経験もある諏訪さんは、日仏合作作品の制作秘話から、担任の先生に映画をやめろと言われた廿高時代のお話も披露。更には高校時の自主制作映画の上映も頂きました。抽選会では、日本オリンピックアカデミー理事の舛本支部長ご提供による世界のオリンピックグッズを始め、100周年記念品、有志によ



り寄せられた広島の名産品、企業協賛品等が皆に行き渡りました。最後は全員による校歌斉唱で盛大に幕を閉じました。廿高同窓会関東支部は来年の101周年、そしてこれからもずっと、卒業生の温かいつながりの場を提供し続けていく所存です。(高田雅宏)



全国高校野球選手権100周年記念大会開会式参加 広島中学(広島一中・現 広島国泰寺高等学校)

全国高校野球選手権大会は100周年を迎えるにあたり、その起源を思い起こそうと開会式の入場行進に第1回大会の出場校10校の代表がその列に加わり、広島中学(広島一中・現 広島国泰寺高等学校)が復刻ユニホーム(RIJO)で参加しました。第1回大会に参加した広島中学は初日の第一試合に鳥取中学と対戦し、そのとき、4番の中村選手が放ったホームランは、第1号ホームランとして今でも球史に刻まれています。そんな歴史を持つ本校の同窓会は、広島での鯉城同窓会とともに関東でも鯉城東京同窓会として活動をしており、年に2回(5月と11月の第2水曜日)、同窓会を

行っています。同窓会では、各分野で活躍している卒業生がその経験に基づく話を卓話として披露し、参加者も年々増えている状況です。県人会ホームページの同窓会案内「鯉城東京同窓会」でも紹介していますので是非一度ご訪問ください。

第80回二水会を開催します

日時: 11月11日(水) 18:30~20:30

場所: 原宿(財)水交会

(東郷記念会館1階)

※二水会は毎年5月と11月の第二水曜日に開催する卒業生の卓話そして懇親の場です。一中の先輩方から、若き国泰寺卒業生まで、一堂に会する楽しい時です。お誘い合わせの上、出席ください。



提供 中国新聞社

SHOP **鉄板焼・お好み焼**

鉄板劇場 お好み焼きベイビー

新宿駅から徒歩5分、広島「鉄板劇場」と称した個性的なわくわくするお好み焼き店が誕生しました。広島市安佐南区出身で役者でもある店主深来さんが、本物の広島の味を身近に感じてもらおうと食材・野菜・焼き方にこだわり、即興の演劇も楽しめます。カープソースを使ったお好み焼きはもちろん、豊富なサイドメニューの中でも広島ハーフ鶏の柚子胡椒焼き、ネギ月見ベイビーは抜群！ 東京では入手困難な広島の地酒も多数。場所柄欧米人のリピーターも増え、世界へ広島の味を発信しようと考えている店長の小椋さんは「世界各国のお客様が笑顔で帰れるお店を目指して



いる」と笑顔で話してくれました。広島が恋しくなったら気軽に訪ねてみんさい！

東京広島県人会カード **特典**

宮島ビール1本または、
広島地酒1杯サービス



店舗情報

東京都新宿区歌舞伎町1-17-4
ポケットビルB1F
TEL03-3204-1333
月～土17:00～5:00
(ラストオーダー 4:00)
日・祝12:00～23:00
(ラストオーダー 22:00)
定休日 第4月曜日

SHOP **鉄板焼・お好み焼**

瀬戸内×リアス～ Teppan KITCHIN ～ はまらいん 恵比寿本店

恵比寿駅西口から歩いてすぐ、既に県人会カード優待先となっているお好み焼「ぶち」の姉妹店です。“鉄板焼・広島お好み焼”をメインに瀬戸内+三陸の漁港直送の新鮮な魚介類や、農家さん直送の旬の採れたて山の幸を味わえます。

「ぶち」流のお好み焼や広島牛のすじポンなど、こだわりの食材を使った定番料理からオリジナルの創作料理までメニューは豊富です。鉄板に面したカウンター席のほかにテーブル席もあります。会社帰りに一人ちょい飲みで使うもよし、仲

東京広島県人会カード **特典**

本日の瀬戸内食材から
一品サービス

間でワイワイ飲むのもよし。20人～40人までであれば貸し切りも可能だそうです。デートや接待にも使える大人の隠れ家的な雰囲気のお店ですので、ぜひ県人会カードを持って「はまらいん」に行ってみてください！



お好み焼き



広島牛すじポン

店舗情報

東京都渋谷区恵比寿南1-4-4
TimeZone小町ビル4階
TEL03-3760-0255
営業時間17:30～23:30
(ラストオーダー23:00)
不定休日あり

東京広島県人会の会員皆様の広場です

五穀豊穡の秋の季節になりました。まだ紅葉には早いかもしれませんが。さて県人会ホームページもスマホユーザーが増加していることを考慮し、スマホでも読み易くなるようホームページをスマホ対応いたしました。県人会会員の皆様にお役にたてるホームページを目指して精進してまい

りますので、よろしくお願い致します。ぜひ県人会のホームページにもアクセスして下さい。首都圏在住の広島県人の方々、広島にご縁のある方々の広場です。催しのご案内、活動のご紹介等を行っています。ホームページは「東京広島県人会」で検索をしていたら、直ぐにヒットします。

デジタル投稿コーナー 送付先メールアドレス toko@hiroken.gr.jp

東京広島県人会では、東京広島県人会ホームページ上に会員の皆様から寄稿して頂いた内容を掲載するデジタル投稿コーナーを開設しています。

紀行文、随筆、詩歌、俳句、デジタル写真等何でも結構です。上記メールアドレスに送付していただければ、県人会ホームページ管理者がホーム



東京広島県人会ホームページ

ページに掲載いたします。皆様の奮っての参加をお待ちしております。

facebookページも開設 www.facebook.com/hiroshimajaken

東京広島県人会facebookページも開設しております。このページはfacebookアカウントがなくても誰でも見ることが出来ます。県人会ホームペ

ジが更新されたらfacebookページ上に「東京広島県人会からのお知らせ」が投稿されます。これなら県人会最新情報の見落としはなくなりますね。



東京広島県人会facebookページ



ハガキで当たる! 読者限定スペシャルプレゼント



醤油セット
(協賛/有限会社濱口醤油)
商品はこちらからお求めできます
<http://hamaguchi-syoyu.com>

10名様



「まんがで語りつぐ
広島復興」
中国放送
(株)小学館クリエイティブ

10名様



「被爆樹巡礼」
杉原梨江子著
(株)実業之日本社

5名様



「小さくても勝てる」
佐藤寿人著
幻冬舎

1名様

応募方法 官製ハガキに住所・氏名・電話番号・欲しい商品名と県人会ニュースのご感想を一言添えて〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー22F 東京広島県人会事務局「ニュース52号プレゼント」係までお送りください。

応募締切/2015年11月30日(月)《当日消印有効》
※厳正なる抽選の上、商品の発送をもって当選者の発表に代させていただきます。
※ご応募者の個人情報は、プレゼントの発送目的以外は一切使用いたしません。

編集後記

- ◆ 被爆後「70年間草木も生えない」といわれていた広島市ですが、被爆してもなお生き続けてきた「被爆樹」が現在約170本あることを今回知りました。表紙の写真は生き証人として核兵器の恐ろしさとヒロシマを繰り返すまいと伝えている「被爆樹」の中の1本「クスノキ」です。昭和48年に「クスノキ」が「原爆でもいち早くよみがえり、市民に復興への希望と力を与えてくれた」ことが理由で「広島市の木」に選定されました。目に見えないパワーが伝わってくるようです。私たちは「被爆樹」を大事に守り存在の意義を後世に伝えなくてはなりません。
- ◆ 8月6日開催の第97回全国高校野球選手権大会は戦争で一時中断するも創設100年目の節目を迎えました。第1回に出場した広島一中、現在は国泰寺高校の代表が復刻ユニホームを着て先輩への感謝の気持ちをいだいて行進したそうです。野球を楽しめる時代に生きている私達は、まさに感謝、感謝です。当日マツダスタジアムでもカーブの選手が背番号86の特別ユニホームを着用して平和への願いと慰霊の気持ちを胸にプレーしました。次世代にヒロシマを語り継ぎ、伝えていく使命感を改めて痛感しました。
- ◆ 東京広島県人会・名誉理事の阿川弘之氏がこの夏逝去されました。数々の戦争文学で知られその作品群は「昭和史の貴重な遺産」として文化勲章を受賞されています。広島県名誉県民、広島市名誉市民であり、作品を通じて故人の故郷広島への思いが末長く受け継がれていくことを広島県人会の一員として強く願っています。
- ◆ 広響「平和の夕べ」コンサートが世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチ氏を迎えてサントリーホールで盛大に開催されました。天皇・皇后両陛下もご鑑賞され美しい音色が祈りと願いのハーモニーとして胸に鳴り響き、会場は幸福に包まれました。地球上で戦争のない世界に一日も早くなりますように。(重本ゆり)

東京広島県人会ニュース 第52号
第17巻 第2号 平成27年(2015年)10月14日発行
編集人/重本ゆり
編集委員/津川博光、好澤一穂、清水茂樹
制作・デザイン/(株)アイアンドメディアハヤト
印刷/(株)文化社
発行人/大竹美喜
発行所/一般社団法人 東京広島県人会
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-2-8
虎ノ門琴平タワー22階
電話 03-3591-0028

